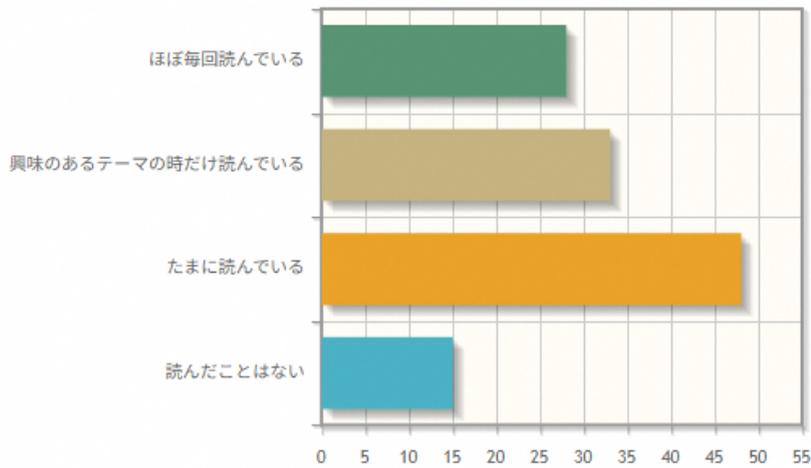


生成AIアンケート結果 2026/02/13

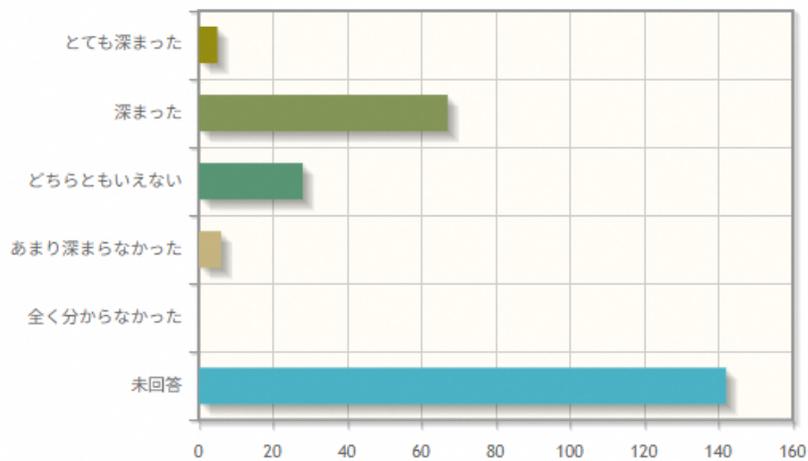
設問1 あなたは「生成AIコラム」をどのくらいの頻度で読んでいますか？(1つだけ選択)

	人数	全体	回答
ほぼ毎回読んでいる	28人	10%	22%
興味のあるテーマの時だけ読んでいる	33人	12%	26%
たまに読んでいる	48人	18%	38%
読んだことはない	15人	5%	12%



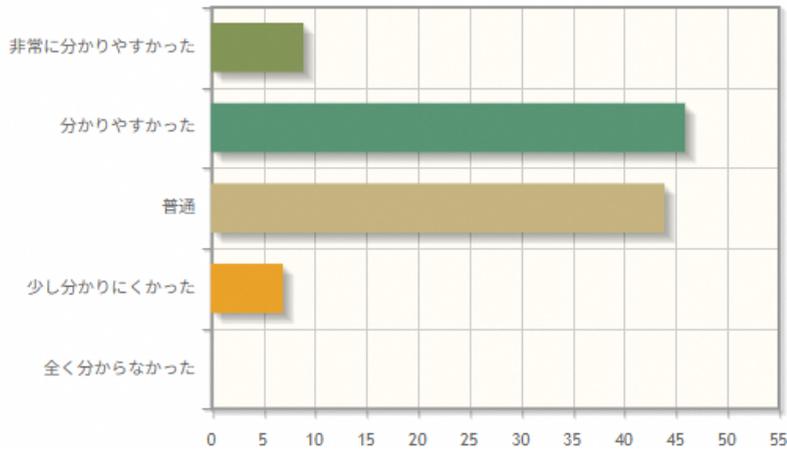
設問2 コラムを読むことで、あなたの生成AIへの理解は深まりましたか？(1つだけ選択)

	人数	全体	回答
とても深まった	5人	1%	4%
深まった	67人	25%	54%
どちらともいえない	28人	10%	22%
あまり深まらなかった	6人	2%	4%
全く分からなかった	0人	0%	0%



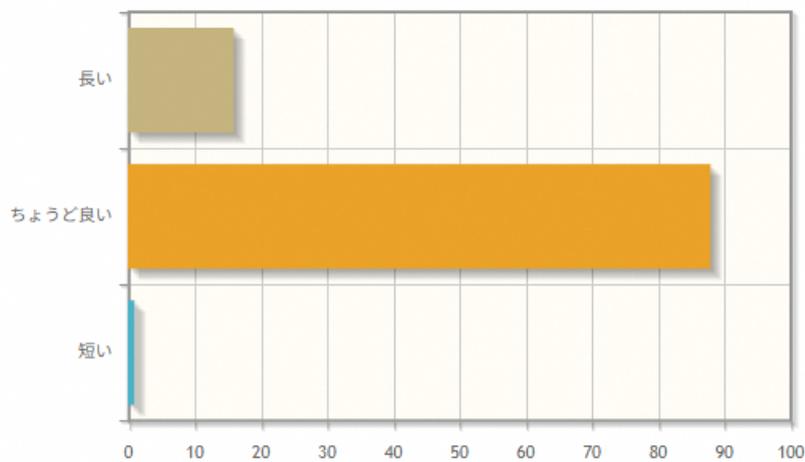
設問3 これまでの「初心者向け」コラムの内容は、あなたにとってどのくらい理解しやすかったですか？（1つだけ選択）

	人数	全体	回答
非常に分かりやすかった	9人	3%	7%
分かりやすかった	46人	17%	37%
普通	44人	16%	35%
少し分かりにくかった	7人	2%	5%
全く分からなかった	0人	0%	0%



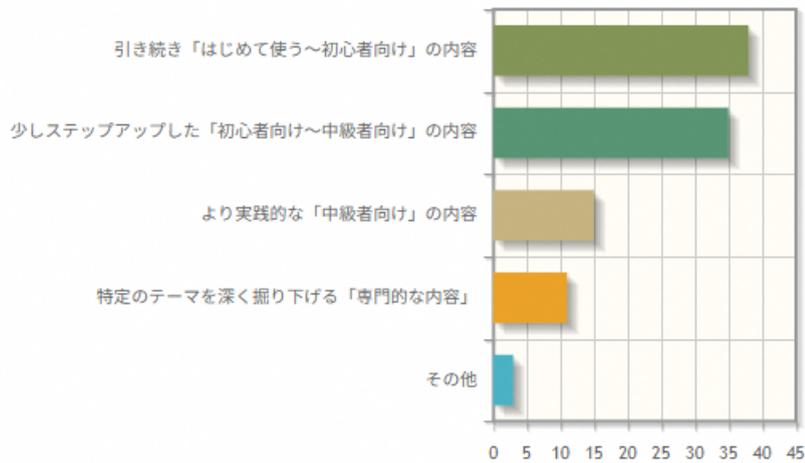
設問4 コラムの長さ(文章量)は適切でしたか？（1つだけ選択）

	人数	全体	回答
長い	16人	6%	12%
ちょうど良い	88人	33%	70%
短い	1人	0%	0%



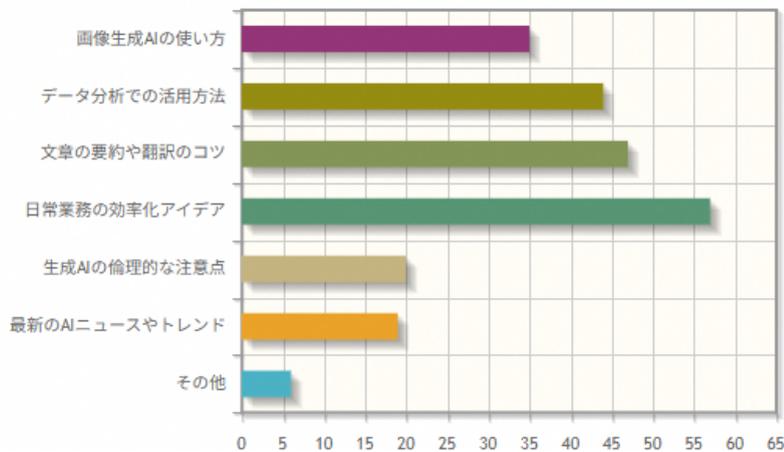
設問5 今後、どのようなレベルのコラムを読みたいですか？（1つだけ選択）

	人数	全体	回答
引き続き「はじめて使う～初心者向け」の内容	38人	14%	30%
少しステップアップした「初心者向け～中級者向け」の内容	35人	13%	28%
より実践的な「中級者向け」の内容	15人	5%	12%
特定のテーマを深く掘り下げる「専門的な内容」	11人	4%	8%
その他	3人	1%	2%



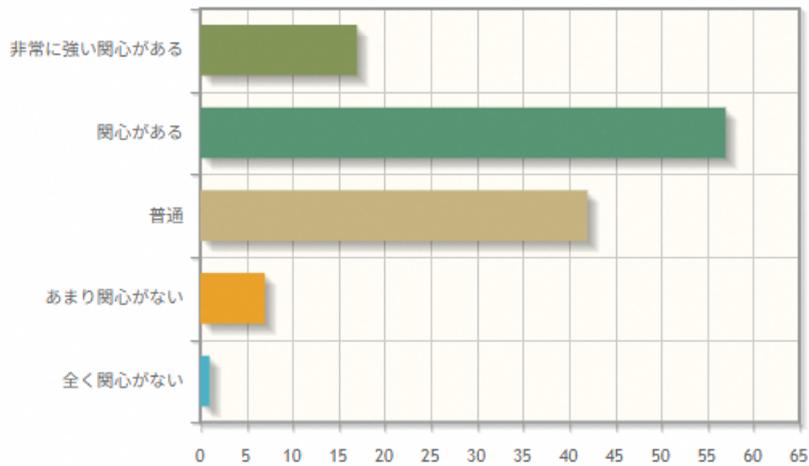
設問6 今後、取り上げてほしいテーマやトピックがあれば教えてください。（複数選択可）

	人数	全体	回答
画像生成AIの使い方	35人	13%	28%
データ分析での活用方法	44人	16%	35%
文章の要約や翻訳のコツ	47人	17%	37%
日常業務の効率化アイデア	57人	21%	45%
生成AIの倫理的な注意点	20人	7%	16%
最新のAIニュースやトレンド	19人	7%	15%
その他	6人	2%	4%



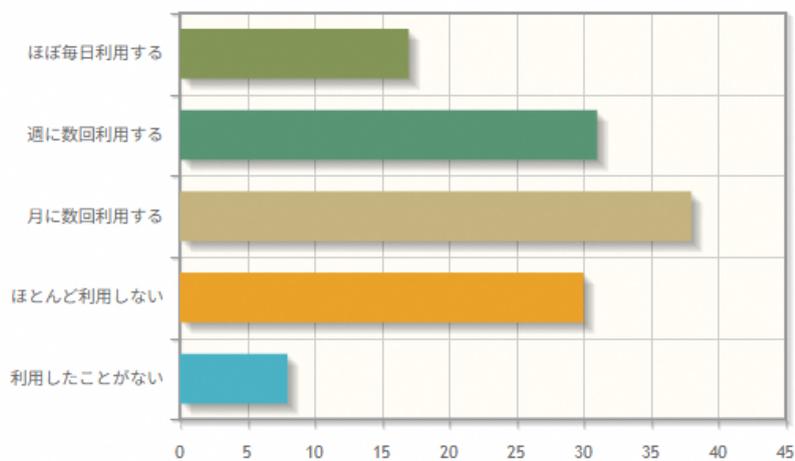
設問7 あなたは現在、どのくらい生成AIに関心がありますか？（1つだけ選択）

	人数	全体	回答
非常に強い関心がある	17人	6%	13%
関心がある	57人	21%	45%
普通	42人	15%	33%
あまり関心がない	7人	2%	5%
全く関心がない	1人	0%	0%



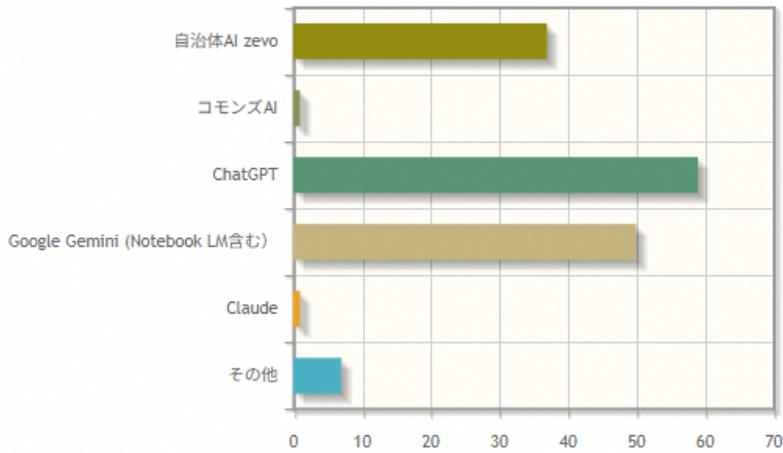
設問8 あなたは、仕事やプライベートで生成AIをどのくらいの頻度で利用しますか？(1つだけ選択)

	人数	全体	回答
ほぼ毎日利用する	17人	6%	13%
週に数回利用する	31人	11%	25%
月に数回利用する	38人	14%	30%
ほとんど利用しない	30人	11%	24%
利用したことがない	8人	3%	6%



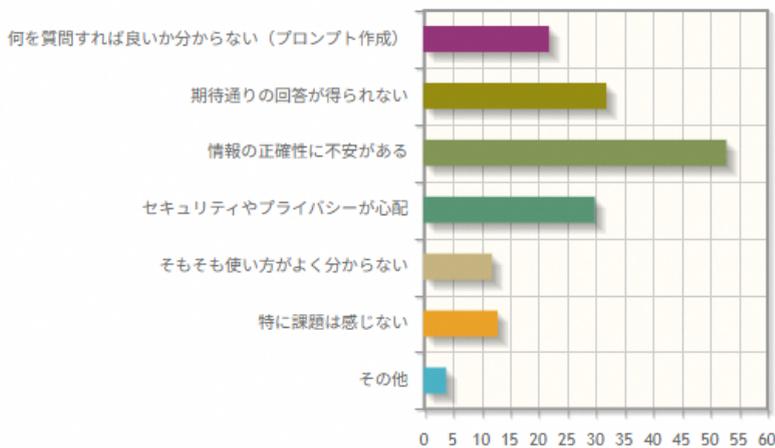
設問9 利用している生成AIについて(生成AIを利用している方のみ)

	人数	全体	回答
自治体AI zevo	37人	13%	29%
コモンズAI	1人	0%	0%
ChatGPT	59人	22%	47%
Google Gemini (Notebook LM含む)	50人	18%	40%
Claude	1人	0%	0%
その他	7人	2%	5%



設問10 生成AIを利用する上で、課題や難しさを感じることは何ですか？(複数選択可)

	人数	全体	回答
何を質問すれば良いか分からない(プロンプト作成)	22人	8%	17%
期待通りの回答が得られない	32人	12%	25%
情報の正確性に不安がある	53人	19%	42%
セキュリティやプライバシーが心配	30人	11%	24%
そもそも使い方がよく分からない	12人	4%	9%
特に課題は感じない	13人	4%	10%
その他	4人	1%	3%



設問11 あなたが生成AIに最も期待することは何ですか？（自由記述）

（回答）

アイデア出し、会議録要約できないことをやってくれる。時短

確実な実行

業務の手助けとなり効率化が図られること

業務負担の軽減

今まで頭を悩ませられていた文書構成や事業の発案等についてAIを活用することで効率化したい。具体的な部分を詰める前のイメージをAIで作成したい。

思考整理、言語化サポート、壁打ち

資料の作成などで使いたい

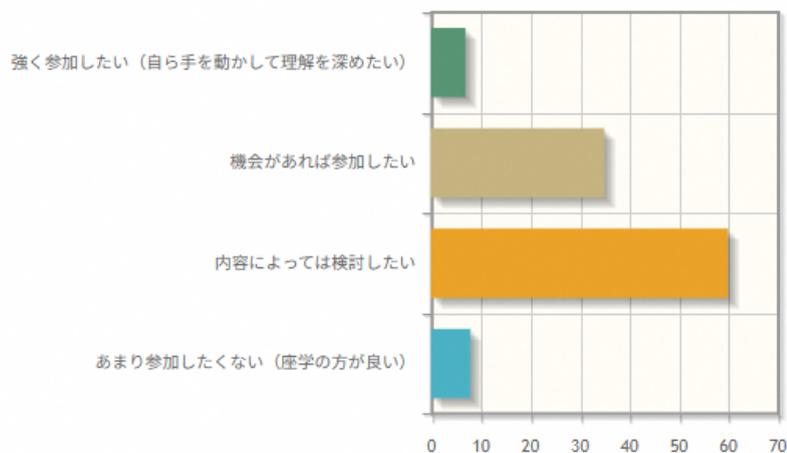
正確性

説明会の資料や、マニュアル

壁打ち的頭の体操

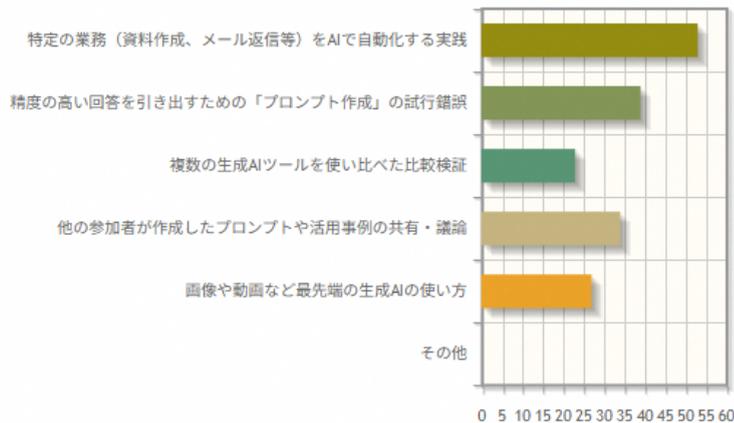
設問12 生成AIワークショップの開催について

	人数	全体	回答
強く参加したい（自ら手を動かして理解を深めたい）	7人	2%	5%
機会があれば参加したい	35人	13%	28%
内容によっては検討したい	60人	22%	48%
あまり参加したくない（座学の方が良い）	8人	3%	6%



設問13 生成AIワークショップの内容について

	人数	全体	回答
特定の業務（資料作成、メール返信等）をAIで自動化する実践	53人	19%	42%
精度の高い回答を引き出すための「プロンプト作成」の試行錯誤	39人	14%	31%
複数の生成AIツールを使い比べた比較検証	23人	8%	18%
他の参加者が作成したプロンプトや活用事例の共有・議論	34人	12%	27%
画像や動画など最先端の生成AIの使い方	27人	10%	21%
その他	0人	0%	0%



設問14 最後に、生成AIの普及についてのご意見・ご感想・ご要望などがあれば、自由にお書きください。

(回答)

- ・DX推進とともに、条例・規則・様式等の正確性も求められており、通常業務をこなすので精一杯です。
- ・自治体AIだと使える幅が制限されるのか、コラムどおりにやってみようとしても上手くできないことがあります。自分の力量なのか、生成AIの個性？特性なのかいまいちわかっていないのですが、もっと使いこなしたい気持ちは大いにあります。
- ・特に年齢が上のかたは、まず使ってみるといところで抵抗を感じているように思います。若い人の方が抵抗なく積極的に活用している印象です。会議録の文字起こしや要約はとても重宝しますし、時間をかけずに行うことができるので全庁的に行っていければ業務時間の短縮になるのではないのでしょうか。(個人情報や機密性には注意が必要ですが)実際の業務でどのようにAIが使えるのか、コラムだけでなく、実際に特定の業務を題材にして研修会を行うことでより身近に感じられるのではないのでしょうか。ぜひ参加したいと思います。
- ・窓口、電話対応、選挙や災害など緊急かつ即時判断が求められるような場面においては生成AIは役に立たない。思考や知識習得の機会損失による職員のスキルの劣化が心配。
- ・庁内PC及びネットワーク内のローカル環境で動く生成AIの導入を望みます。
- ・生成AI及びDXについて、具体的な業務効率化事例を見た方が普及の機運が高まるのではないかと考えています。
- ・AIをさらに活用できるよう知識を深めたいと思っています。今後ともよろしく願いいたします。